

() 組 () 番 名前 ()

2つの奇数の和は、偶数になります。このことを、文字を用いて説明すると、下のようになります。

m, n を自然数とすると、2つの奇数は $2m-1$, $2n-1$ と表せる。

2つの奇数の和は、

$$\begin{aligned} (2m-1) + (2n-1) &= 2m + 2n - 2 \\ &= 2(m+n-1) \end{aligned}$$

m, n は自然数なので、 $m+n-1$ も自然数になる。

よって、2つの奇数の和は偶数になる。

上の説明にならって、2つの奇数の差が偶数になることを説明します。下の にあてはまる式を書き入れなさい。

m, n を自然数とすると、2つの奇数は ,

と表せる。(ただし $m > n$ とする。)

2つの奇数の差は、

$$\begin{aligned} \text{[input type="text" value="(2m-1) - (2n-1)"]} &= \text{[input type="text" value="2m-2n"]} \\ &= \text{[input type="text" value="2(m-n)"]} \end{aligned}$$

m, n は自然数 ($m > n$) なので、 $m-n$ も自然数になる。

よって、2つの奇数の差は偶数になる。